

まえがき

本研究資料は、平成 21 ～ 23 年のプロジェクト研究『多様な主体との連携による農村地域の再生に関する研究』（平成 22 年度までは『効果的な農村活性化に向けた多様な主体との連携モデルの構築』という名称で実施）の中で行った「森林・農地資源の管理を担う第三セクターの役割と農村活性化効果」の研究成果を取りまとめたものである。

本研究は、農林水産省農村振興局中山間地域振興課からの要請を受け実施したものであり、市町村合併の進展や自治体財政状況の悪化等によって市町村第三セクターを取り巻く社会・経済情勢が大きく変化している中で、農地や森林の保全、農林業の担い手育成といった公益性の高い事業に取り組んでいる中山間地域の市町村第三セクターの現状と課題、今日的な意義と役割、今後の展望等を明らかにすることを目的としている。

本研究資料は、タイプの異なる「農業振興型市町村第三セクター」（6 市町村 7 組織）の実態調査結果を中心に取りまとめたものであり、初年度に実施した全国郵送調査の結果を取りまとめた『中山間地域において森林・農地資源の管理を担う第三セクターの現状と動向』（農村活性化プロジェクト研究資料 第 1 号、2010 年 9 月刊行）と併せ、多くの困難を抱えながら中山間地域農業・農村の振興に重要な役割を果たしている第三セクターの組織運営や、中山間地域の活性化を図っていく上での各種施策の検討にご活用頂ければ幸いである。

なお、最後に、本研究の郵送調査および実態調査にご協力頂いた市町村第三セクター、ならびに実態調査を行った第三セクターの所在する市町村の関係者の皆様に、深く感謝申し上げます。次第である。

平成 24 年 2 月

農林水産政策研究所
農村再生(農村活性化)プロジェクト
第三セクター研究チーム